



あいの里西



学校ホームページ

学校だより

NO.5

2026年

7月24日

札幌市立あいの里西小学校

家庭数



マスコットキャラ
時計コッちゃん

安全に気をつけて！ 有意義で楽しい夏休みを！

保護者の皆様におかれましては、水泳学習等、多くの学習活動にご協力をいただきました。心よりお礼を申し上げます。明日から始まる夏休みは、子どもたちが自主的・計画的に学習や生活をしたり、普段できないことにチャレンジしたりするよい機会です。心に残る有意義な夏休みを過ごし、2学期の始業式には、また元気いっぱいの子どもたちに会いたいと願っております。大きなけがや交通事故、水の事故などのない楽しい夏休みとなりますようご配慮をよろしくお願いいたします。

◆ 夏季休校日について ◆

札幌市教育委員会では、夏休み期間中を職員の「休暇取得促進期間」と位置付け、「夏季休校日」の取組を実施しております。

これに伴い、本校では、8月12日(火)～14日(金)までの平日を夏季休校日とさせていただきますので、ご理解をお願いいたします。

なお、夏季休校日の取組につきましては、札幌市教育委員会 教職員課労務係(211-3855)にお問い合わせください。

「夏休みの生活」を学級指導し、プリントを配付しました。ご家庭でもお子さんと安全な生活についてお話しください。

お子さんが自分の身を守れるように！

「いかのおすし」

行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる

○外出するときは、校区内外を問わず、「だれと・どこへ・何時頃帰るか」をお子さんと確認してください。帰宅時刻は午後5時です。

○ショッピングセンター、映画館、飲食店、カラオケボックス、プール、海水浴へは、保護者またはこれに準ずる方の同伴の場合のみ可能です。

○一人ではなく複数名で行動するよう、声掛けをお願いします。また、外出時には、できる限り防犯ブザー等を持たせましょう。

※事件が発生した場合は、まずは110番通報を！

その後、学校に連絡してください。

○天候不順による水の事故やがけ崩れなどの危険が考えられます。キャンプなどでは十分注意を払いましょう。

○花火は保護者の方と一緒にしようをお願いいたします。

【交通事故を防ぐために】

○横断歩道を渡る時は、車の動きをよく見る。

○自転車で二人乗りや危ない乗り方をしない。

○路上でブレイブボードやスケートボードに乗らない。

○いつでも交通ルールをきちんと守る。

※ヘルメットを着用することによって、多くの命が救われています。



【水の事故を防ぐために】

○必ず家族や大人と一緒に泳ぐ。

○どんな場所でも自分の泳ぐ力を過信しない。

○プールや海水浴場のルールをしっかり守る。



【公共の場でのマナー】

○公園内ではきまりを守って遊ぶ。

○他の人や公園近くに住む人のことを考えて行動する。

(公共物を大切に、迷惑をかけない、よごさない)

就学援助申請を受付けしております

すでにご案内の通り、10月からの就学援助の申請受付が始まっています。現在、就学援助を受けられているご家庭でも、改めて申請する必要があります。就学援助を希望されるご家庭は、期日までに申請をお済ませください。

SC(スクールカウンセラー)との面談を希望される場合は学校までご連絡ください。

夏季休業中の学校への連絡は、平日8:30～16:40でお願いいたします。
【あいの里西小学校 778-2130】

8月

24	月	2学期始業式(午前日課) 家庭学習交流ウィーク P:交通安全指導-28日 教育実習(~9/18)
25	火	全学年5時間
26	水	全学年5時間 6年:こころの劇場
27	木	全学年5時間 ALT SC相談日
31	月	後期教科書配付 ALT おはなしの会(放課後)

9月

1	火	2年:6時間
2	水	ALT
3	木	避難訓練 チャイルドガイド
4	金	非行防止教室 SC相談日
7	月	クラブ ALT
8	火	4年:青少年科学館 2年:6時間
9	水	ALT 5年:植樹体験(1-2校時、中休み)
10	木	全学年5時間 さくら4・5年:音楽ワークショップ
11	金	席書大会(放課後)
14	月	ソナガル広場(~18日) 委員会 おはなしの会(放課後)
15	火	2年:6時間 4年:拓北養護学校と交流
16	水	ALT
17	木	SC相談日
18	金	遠足 教育実習最終日
21	月	敬老の日
22	火	国民の祝日
23	水	秋分の日
25	金	遠足予備日
28	月	マツ運動週間(~10/16) クラブ ALT
29	火	全校朝会 2年6時間
30	水	前期通知表配付

あいあい遠足のお知らせ

9月18日(金) 予備日25日(金)

校外の豊かな自然にふれ、学級や学年、異学年での交流を通して所属感や連帯感を高めることをねらいとしています。

行き先 あいの里公園(全学年)

持ち物 リュックサック・弁当・水筒(水かお茶かスポーツドリンク)
レジャーシート・ゴミ袋・雨具(かっぱ)・ハンカチ
おしぼり・タオル(汗取り)・ティッシュ(水に流せるもの)
おやつ(250円以内、ガムは×)・気温に合わせた服装



- 運動に適した服装、運動靴で。
- 体育帽子をかぶっていきます。
- 前日に学習道具を学校に置いて帰ります。当日雨が降った場合も、遠足に行く準備をして登校させてください。(朝に「すぐーる」での連絡はいたしません。)
- どの学年も学校に戻ってから5時間目に遠足の振り返りをします。

持ち物に関するお願い

端末使用時に使うイヤホンですが、3・4年生の外国語活動、5・6年生の外国語では、マイクを使用する場面があるため、今後、**買い換える予定がある際には、**マイク付きのイヤホンを購入いただきますようお願いいたします。

安全なインターネット・SNS 利用を！

オンラインゲームや SNS が原因で、友達との関係に悩んでいるという話を聞きます。お子さんがネットトラブルの被害者や加害者にならないためにも、どのようなものを、どのくらい利用しているのか把握をお願いいたします。

【これまでに挙がった話題】

- ・SNS によくない内容を投稿した(投稿された)。
- ・相手に無断で写真を撮影し、SNS に投稿した。
- ・夜遅くまでゲームをしている日が続き、寝不足のため授業に集中できない。

長期休業中は、生活が不規則になりがちです。インターネットの利用のマナーや約束について、ご家庭でお子さんにご確認ください。

オンラインゲームや SNS には推奨年齢や年齢制限などが示されている場合があります。ご家庭でのルールづくりの参考にしてください。



学校でのお土産等の受け渡しについて

本校には、食物アレルギーのある子どもたちが在籍しています。アレルギーは様々です。したがって、旅行のお土産や転出する際のお礼の品などを学校で受け渡すことはご遠慮いただいております。放課後におけるおやつ等のやりとりも十分に気を付けるよう、ご家庭でお子さんにお話ください。

教職員に関するお知らせ

6月8日より、時間講師として 教諭が着任し、授業の補助や、担任不在時に教室に入るなどしています。また、さくら学級担任教諭が、1学期末より産前休暇に入りました。

夏休みは自分を伸ばすチャンスがいっぱい！

本校では、「今の自分に必要なことを知り(考え)、自分で課題を設定し取り組むことができる子ども」を目指して、日頃から誰もが同じ課題に取り組む宿題ではなく、家庭学習の取組を推奨しています。長期休業中の課題についても同様です。

「家庭学習をやること・提出すること・量や時間」を目的にするのではなく、家庭学習に取り組んだことで、「学習が定着した、より分かった、次の学習に安心して臨めた」と、子どもたちが達成感や満足感を感じられるようになってほしいと考えています。

また、次のような子どもたちの実態からも、自分で計画し、実践できる力を身に付けることが本校の子どもたちに必要な力と考えています。

【子どもたちの実態】

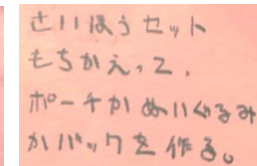
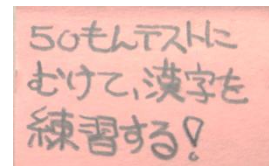
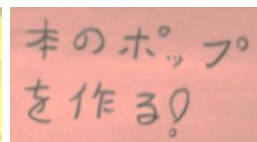
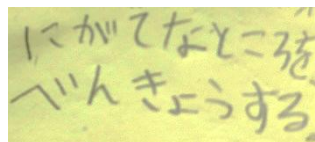
- ・「難しい問題に挑戦したい!」「難しすぎて負担に感じる。」など、一人一人抱えている目標や課題が違う。
- ・塾や習い事に通っている子が多く、そこでの課題が十分にある。
- ・札幌市の共通指標アンケートで、「自分で計画を立てて取り組む力が弱い」と自覚しているが多い。

学校では、夏休みの学習について次のような指導をしました。

「どのような力を伸ばしたいのか」

「何に取り組むのか」

「どのように取り組むのか」



お子さん自身や保護者の方が、「どのような力を伸ばしたいのか」ということを第一に考え、「何に取り組むのか」をお子さんと一緒に計画を立てていただけたらと思います。自由研究のようなじっくり取り組む家庭学習も長期休業中にしかできないことです。

また、今年度の夏休みも、一人一台端末の持ち帰りが可能となっています。ドリルパークやイーボードで、1学期の復習を行ったり、継続的に取り組んで基礎的な力を付けたりすることができます。

さらに、自分で調べたことを端末に保存してまとめることも、自由研究として捉えることができますので、お子さんが端末を持ち帰った際には、活用方法も一緒に話し合うと、より効果的に使うことができると考えられます。

家庭学習の基本は、学校での学びの復習です。学校ホームページの「家庭学習のススメ」を参考にしてください。



「さっぽろっ子 ICT 活用のススメ」、「さっぽろっ子小中一貫したつながりのススメ」
「札幌市学校教育の重点」については、こちらをご覧ください。

